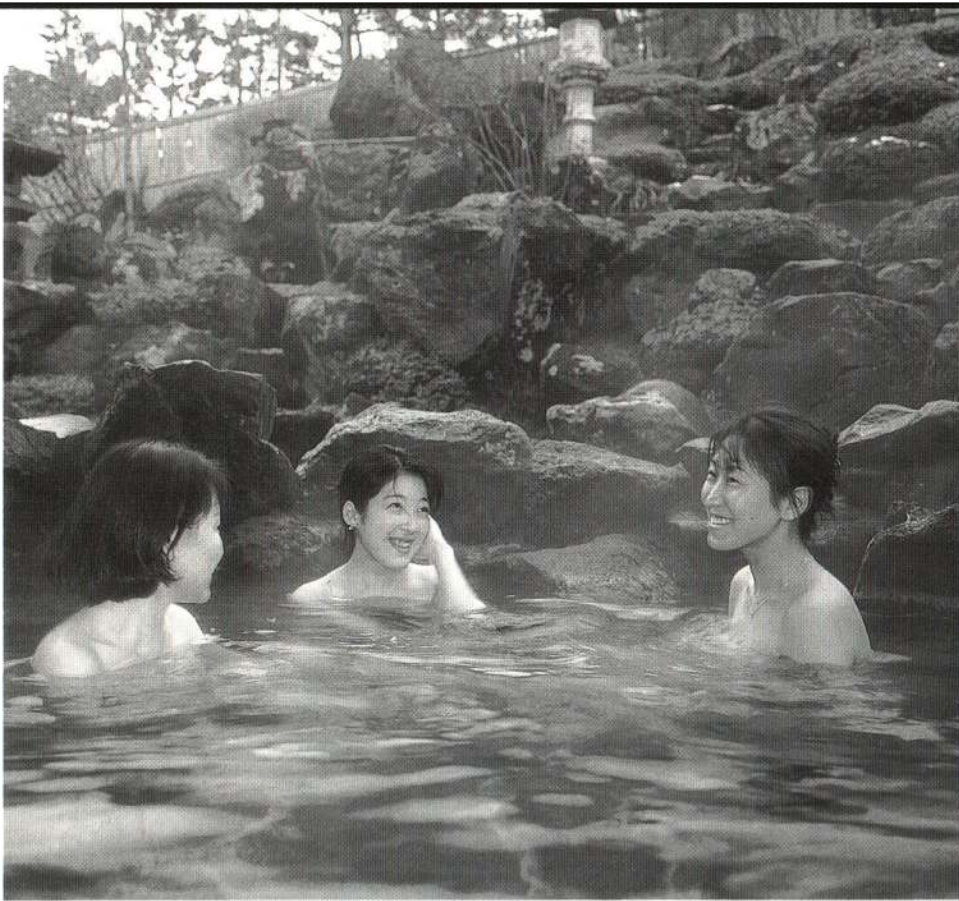


大館は温泉の宝庫

市内の温泉を紹介します

数ある温泉、目的に合わせた温泉選びを



「大館には温泉がいっぱいあってびっくりしました」「温泉といえば温泉宿を目指して泊まり掛けで出かけるというイメージを持っていたのですが、大館では銭湯感覚で温泉に入れるんですね……。これらは市外から越して来られたかたや観光などで来られたかたから良く聞かれる言葉です。

普段は何とも思わないのですが、こういう言葉を聞くと「確かに」と思ってしまう。各温泉の入浴料はみな手ごろですので、出勤前や就寝前に汗を流すため、そして休日には家族そろってと、年中気軽に温泉を満喫してみてください。最近の大館には歴史のある温泉からリゾート、スポーツ感覚をもって新設された温泉まで、いろんな温泉があります。それぞれの目的に合わせた温泉選びをするのも楽しいことですよ。

由緒ある温泉に宿泊しながら

一千五百年の歴史と情趣 大滝温泉

「すすきのいでゆ」として秋田地方で最も古い時代に開発された温泉。このお湯に入ると難病も治るといわれ、秋田藩主、佐竹候もご湯治したという由緒ある温泉です。現在は、米代川に沿って十二軒の旅館が建ち並んでいます。温泉にゆつくりとつかりながら、昔ながらの温泉宿の気分を味わいたいというかたにお勧めします。

平成六年には、二十五メートルの温水プール、流水プール、ウォータースライダーなどを備えた「湯夢湯夢の里」がオープン。季節に関係なく、一日いっぱい楽しむこともできるようになりました。温泉内にあるほとんどの旅館が入浴だけでも可能です。プールで思いっきり遊んだ後に、プールに隣接する湯夢湯夢の湯や旅館でゆつくりくつろいでから家路につくという楽しみかたもできます。

